

《大会参加者へ》

近年大会に出場される方々のロケットの飛行を見ると、

ランチラグパイプの脱落、エンジンの脱落、ロケットが正常に上昇しない、ロケットの分離等々、トラブルが多く発生しています。

一方、常に上位の成績を収めている選手は、CGとCPの位置関係が理論通りに設計・製作し、大会当日を迎えるまで何度も打ち上げを繰り返して、常にベストをだせるよう技術を磨いています。

当協会では、大会に参加する前にモデルロケットを打ち上げて正常に飛ぶことを確認するようホームページでもお願いしてきました。しかし、近年の状況を鑑みると、事前打ち上げを実施しているのか、疑問を感じています。

そこで、大変残念な措置ではありますが、大会に出場する各チームに大会出場宣言書(チーム用)を提出していただくことにしました。

下の枠内の内容をご理解いただき、大会出場宣言書(チーム用)を印刷して記入後、大会当日会場にご持参してください。

(例) 学校から2チーム出場の場合、2枚印刷して各チームごとに作成する。

3チーム出場の場合、3枚印刷して各チームごとに作成する。

- (1) 大会出場宣言書(チーム用)は本大会へ出場するチーム代表が記入し、本大会において安全な打ち上げを行うことを宣言するためのものです。
- (2) 記入後、機体とともに機体検査場に提出ください。
- (3) わからないことや疑問点などがありましたら、機体検査を受ける前に大会本部へおたずねください。
- (4) 事前に打ち上げまたは、テストにて安全が確認できない機体は出場できないことがあります。

(この『大会出場宣言書(チーム用)』を出場チーム数分印刷してチームごとに記入してください。)

〈大会出場誓約書〉

大会出場宣言書(チーム用)

- A. 本チームが本大会で使用する機体は、参加選手各自が製作したものです。
☐ はい ☐ いいえ
- B. 本チームが本大会で使用する機体は、本大会へ参加する前に打ち上げを行い安全確認を行いました。
☐ はい ☐ いいえ
- C. 本チームが本大会で使用する機体は、設計した通りに製作できました。
☐ はい ☐ いいえ
- D. 本チームが本大会で使用する機体は、ランチラグパイプが離脱したり、ランチラグパイプの位置に間違いはありません。
☐ はい ☐ いいえ
- E. 本チームが本大会で使用する機体は、フィンの位置や枚数、上下、形状が適切です。
☐ はい ☐ いいえ
- F. 本チームは、本大会で使用する機体に不備が認められた場合、機体検査場の担当者からの指示に従います。
☐ はい ☐ いいえ

本チーム選手の機体製作の不備により、万が一事故があった場合は、すべての責任は本チーム代表者の責任となることを承知いたします。

上記内容に嘘偽りが相違ないことを宣言します。

選 手 名					
A		B		C	

20__年____月____日

署名 チーム名 代表者

(すべてを記入して大会当日 機体検査のとき機体とともに持参してください。)